

イオン新居浜SC



パソコンの上の
確認用シール



それぞれの分別箱を設けています



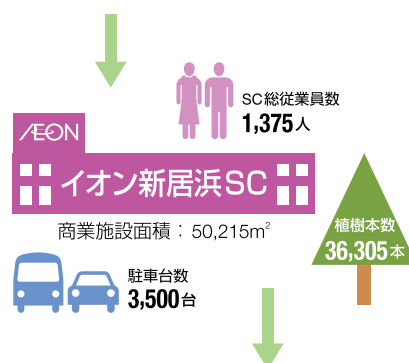
西野 克彦
イオン新居浜SC
ゼネラルマネージャー

開店日：2001年6月30日
所在地：愛媛県新居浜市前田町8-8
連絡先：☎0897-31-0500

誤った印刷をしないのが前提の裏紙利用

ISOの取り組みとして再生紙を利用していますが、誤った印刷をしてしまった用紙は捨てずに裏面を使用しています。その取り組みとして、事務所のパソコンには「プレビュー確認」シールを貼り、その印刷が必要かどうかを確認。最低限必要な印刷のみを実行するように推進しています。それでもうっかり誤った印刷を行ってしまった場合、用紙サイズ別の箱をコピー機横に設け、保管しておきます。ここに回収された紙は、FAX送付状、受信時の用紙、会議室の使用申請書など、事務所内の書類として利用しています。

IN-PUT	
電気(千kWh)	5,803
ガス	0
重油(千kl)	622
ガソリン(l)(イオンモール社用車)	366
上水道(m³)	61,441
工業用水(m³)	0



OUT-PUT	
エネルギー(t-CO₂)	5,368
下水(m³)	61,441
廃棄物(t-CO₂)	820

イオン東浦SC



油の清掃前



清掃後



片岡 健一
イオン東浦SC
ゼネラルマネージャー

開店日：2001年7月24日
所在地：愛知県知多郡東浦町大字緒川字申新田二区67-8
連絡先：☎0562-82-2700
URL：http://www.aeon-higashiura.com

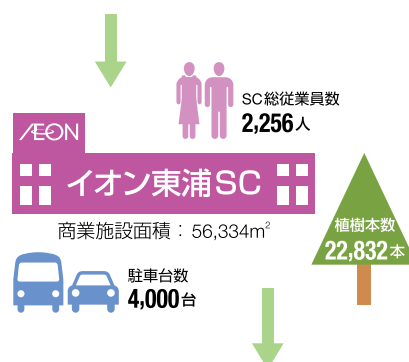
専門店さま別に採取実験を行っています。

自治体より求められる年2回の水質検査のほかに、毎月水質検査を実施しています。特にノルマルヘキサン(動植物油脂類)は、基準(一部地域を除く)の30mg/ℓを下回る28mg/ℓの自主基準値を設定し取り組みを行っています。

この自主基準をクリアするために、専門店さまと覚書を交わし、毎日の清掃・月1回の業者による清掃を行い、管理担当による清掃状況のチェックを行い記録に残しています。

こうした取り組みを通じて、環境への負荷をつねに考え行動することが大切と考えています。

IN-PUT	
電気(千kWh)	7,746
都市ガス(千m³)	3,097
重油(千kl)	0
ガソリン(l)(イオンモール社用車)	315
上水道(m³)	6,858
工業用水(m³)	79,941



OUT-PUT	
エネルギー(t-CO₂)	8,989
下水(m³)	171,190
廃棄物(t-CO₂)	1,972

イオン大和SC



全従業員にわかりやすい廃棄物保管庫内の分別表示



古島 芳雄
イオン大和SC
ゼネラルマネージャー

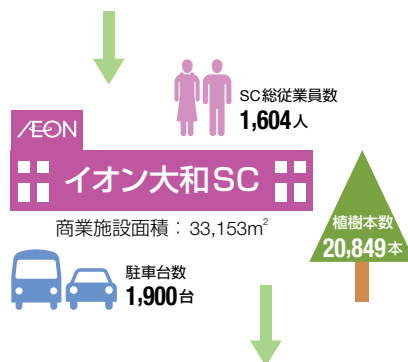
開店日：2001年12月1日
所在地：神奈川県大和市下鶴間1-2-1
連絡先：☎046-200-3000
URL：http://www.aeonmall-yamato.com

専門店さまの独自目標 ごみ分別100%をめざしています。

当SC独自に一般廃棄物の分別率100%という目標を掲げました。

専門店さまにもご協力していただくために、店長会議、業種部会でごみ分別の指導を実施。具体的には、ごみ計量機の研修を店長、従業員へ実施し、分別率の低い店には、排出元を追及して個別指導を行っています。同時にグリストラップの汚泥の排出も、指導を行います。このほかにも、店名ラベルが貼られていない場合も同じ指導を行います。最終的には、廃棄物業者さまからの排出ごみ情報を記録し、SC内の全店に継続的に分別ごみの指導を実施しています。2003年度は92%の分別率となり、今後も目標に到達するために取り組んでいきたいと思っています。

IN-PUT	
電気(千kWh)	8,734
都市ガス(千m³)	3,017
重油(千kl)	0
ガソリン(l)(イオンモール社用車)	944
上水道(m³)	16,090
井水(m³)	65,091



OUT-PUT	
エネルギー(t-CO ₂)	9,588
下水(m³)	47,280
廃棄物(t-CO ₂)	1,823

イオン高岡SC



定期的なバキューム引き抜き業務を実施



敷中 博
イオン高岡SC
ゼネラルマネージャー

開店日：2002年9月19日
所在地：富山県高岡市下伏間江383番地
連絡先：☎0766-32-1100
URL：http://www.aeon-takaoka.com

グリストラップの清掃徹底と バキューム義務化

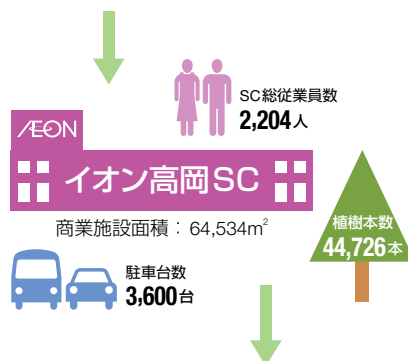
2003年4月の排水水質検査の自社基準値オーバーをきっかけに、グリストラップの清掃の強化を実施しています。グリストラップは専門店街だけで35カ所。容量は30m³から235m³まであります。

清掃は、各飲食店から排出される毎日の食品残さとお取りの徹底を各店に促しました。月1回以上は当社で点検し、堆積沈殿物のバキューム引き抜きを実施するように要請しました。その後徐々に数字が改善し、8月には基準値をクリア。今では安定した数値を維持できるようになりました。

洗浄方法や大きさ、業種により頻度には差があるものの、今では全グリストラップが満足のいく清掃が実施されています。

今後も気を抜くことなく、排水基準値をクリアしたいと思います。

IN-PUT	
電気(千kWh)	11,520
プロパンガス(t)	14
重油(千kl)	0
ガソリン(l)(イオンモール社用車)	666
上水道(m³)	4,861
井水(m³)	132,025



OUT-PUT	
エネルギー(t-CO ₂)	12,304
下水(m³)	56,685
廃棄物(t-CO ₂)	1,334

イオン富津SC



指差し確認で手順通りにコピーを実行しています



伊藤 眞
イオン富津SC
ゼネラルマネージャー

開店日：1993年9月25日
所在地：千葉県富津市青木土地区画整理地内200街区
連絡先：☎0439-80-1700
URL：http://www.aeon-futtu.com

コピー使用削減へのあゆみ

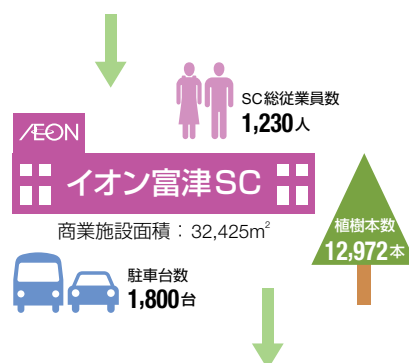
2000年度実績に対して20%の改善を2003年度までに達成できるように目標を立てました。特に、コピー機前に削減手順を明示し、つねに手順通りに行うことをルール化した結果、2002年度比48.5%の大幅改善が実現しました。

コピーは店長会議等で使用するものが多く、これを改善するためにプロジェクターを導入し、コピーの削減を図りました。

2002年度からはさらにパソコンの活用を促進する一方で、事務所内での連絡は回覧板方式をとり、コピーを使用しない体制を整えました。

2003年度は月度別に目標を掲げ、再度全員で課題を共有化し、2002年度比97%と3年連続前年比を下回る結果を得ることができ、今後も活発な取り組みを進めていきます。

IN-PUT	
電気(千kWh)	4,462
ガス	0
重油(千kl)	2,170
ガソリン(l)(イオンモール社用車)	276
上水道(m³)	24,258
工業用水(m³)	0



OUT-PUT	
エネルギー(t-CO₂)	8,580
下水(m³)	18,870
廃棄物(t-CO₂)	1,213

イオン下田SC



完全に雪解けたSC周辺をみんなで清掃します



深谷 雅明
イオン下田SC
ゼネラルマネージャー

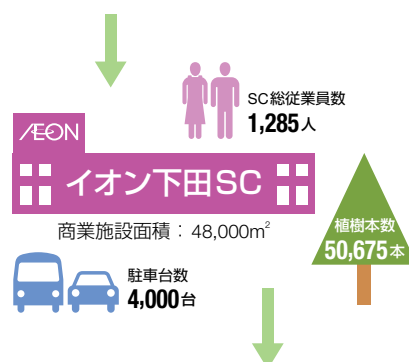
開店日：1995年4月22日
所在地：青森県上北郡下田町字中野平40-1
連絡先：☎0178-50-3200
URL：http://www.aeon-simoda.com

春が来たらみんなでクリーン活動を再開します。

毎月11日はイオングループでクリーン&グリーン活動としてショッピングセンター周辺の国道や町道脇の清掃活動を実施しています。町役場の方をはじめ、SC周辺の企業の皆さまや消防署の方々などにもご協力をいただいています。青森県の下田町は北国ですので、11月から4月の間は雪のために清掃活動を中止しています。雪の消えた4月はごみの量が1年の内で一番多い月となります。

4月12日に専門店さまや従業員など、総勢263名が参加。大勢の皆さまのご協力により、回収したごみの量は、可燃ごみが50リットルの袋5袋分、不燃ごみが15袋分と粗大ごみのテレビが1台。1時間ほどの清掃の後、ちょっとした朝食を食べながら春の陽気を楽しんでいました。

IN-PUT	
電気(千kWh)	3,821
プロパンガス(t)	11
重油(千kl)	3,457
ガソリン(l)(イオンモール社用車)	618
上水道(m³)	42,749
工業用水(m³)	0



OUT-PUT	
エネルギー(t-CO₂)	11,499
下水(m³)	42,749
廃棄物(t-CO₂)	2,126

イオン鈴鹿SC



SC内でのVTR紹介



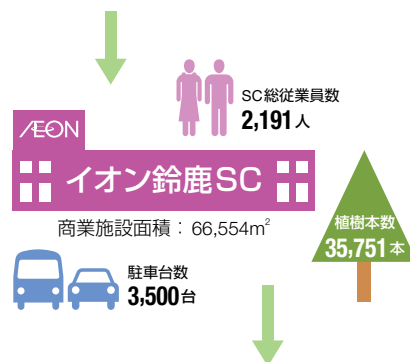
中沢 正春
イオン鈴鹿SC
ゼネラルマネージャー

開店日：1996年11月29日
所在地：三重県鈴鹿市庄野羽山4-1-2
連絡先：☎0593-75-0666
URL：http://www.bellcity-suzuka.com

周辺の小学生との交流を進めています。

周辺小学校の社会見学の一環として、SCの施設や設備などの見学会を行っています。2003年度は養護学校を含めて14校、665名の児童・生徒さんを受け入れ、交流を深めました。見学内容は、VTRによる店舗や施設の紹介、主な設備、防災センターの見学。見学をした後は、生ごみ処理機から生成した「肥料の素」をお持ち帰りいただいています。こうした施設見学の受け入れのほか、専門店の協力を得て近隣中学校の職場体験の受け入れも実施しました。

IN-PUT	
電気(千kWh)	6,817
都市ガス(千m³)	611
重油(千kl)	0
ガソリン(l)(イオンモール社用車)	474
上水道(m³)	15,686
工業用水(m³)	52,751



OUT-PUT	
エネルギー(t-CO₂)	11,095
下水(m³)	0
廃棄物(t-CO₂)	2,605

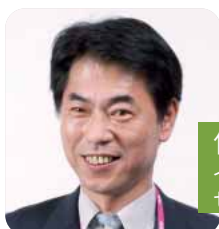
イオン三光SC



飲食店の従業員が現場訓練



重油漏出訓練を徹底しています



佐々木 真人
イオン三光SC
ゼネラルマネージャー

開店日：1996年12月7日
所在地：大分県下毛郡三光村大字佐知1032
連絡先：☎0979-26-8450
URL：http://www.aeonsankou.com

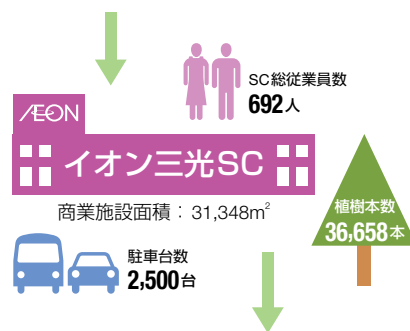
自主的な水質検査・訓練の取り組みで未然にリスクを防止

当SCでは食用廃油に関する緊急事態を想定し、自主的に水質検査・訓練を行っています。運搬時や廃油置き場において油缶が倒れたり、廃棄物保存庫からドラム缶へ食廃油を移す際に、油が漏出することを想定し訓練を行いました。

レストラン・フードコートの従業員を中心に12名ほどが参加。法規制の遵守からはじまり、グリストラップの清掃方法やごみの排出経路の説明などを行いました。訓練の結果、店舗によって清掃状況に差があり、各店舗のグリストラップの清掃を徹底することが今後の課題となっています。

SC内で働く全従業員の意識を高めるために、こうした取り組みを自主的行うことが大切だと考えています。

IN-PUT	
電気(千kWh)	3,655
ガス	0
重油(千kl)	2
ガソリン(l)(イオンモール社用車)	724
灯油(l)	31,575
上水道(m³)	23,804
井水(m³)	0



OUT-PUT	
エネルギー(t-CO₂)	1,558
下水(m³)	80,827
廃棄物(t-CO₂)	544

イオン倉敷SC



電力使用量の削減に
貢献するインバーター
制御装置



節電実験に使われた
パッケージエアコン



高橋 章夫
イオン倉敷SC
ゼネラルマネージャー

開店日：1999年9月21日
所在地：岡山県倉敷市水江1番地
連絡先：☎086-430-5200
URL：http://www.aeonkurashiki.com

節電実験により目標達成!

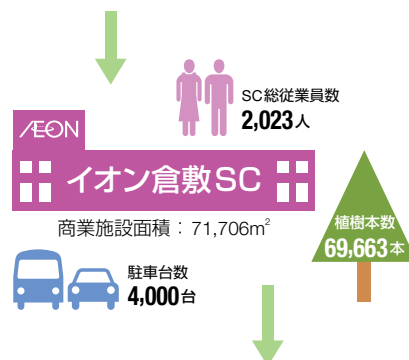
2003年度の省エネルギーへの取り組みとして、パッケージエアコンへのインバーター制御装置を導入しました。それにより、電気使用量の目標を達成。

従来はコンプレッサーの発停(設定温度)により、定温をコントロールし、ファンは室温に関わらず一定速度で回転。冷却水ポンプも同じで温調作動中は、冷却水温度に関わらず一定速回転しています。

今回導入した装置は、一定回転している冷却水ポンプ及びファンを室温(水温)監視をしながら回転制御をし、電力使用量を削減するシステムです。

今回はハード部分の導入による省エネルギーへの取り組みでしたが、環境保全活動の一番大切なことは、従業員全員の意思を共有化しコツコツと積み上げていくことだと思います。

IN-PUT	
電気(千kWh)	9,979
ガス	0
重油(千kl)	5,248
ガソリン(l)(イオンモール社用車)	342
上水道(m³)	4,962
井水(m³)	75,374



OUT-PUT	
エネルギー(t-CO₂)	18,677
下水(m³)	59,978
廃棄物(t-CO₂)	3,186

イオン成田SC



成田SCの縁の下のか持ち
生ごみコンポストの再資源化設備



野平 満夫
イオン成田SC
ゼネラルマネージャー

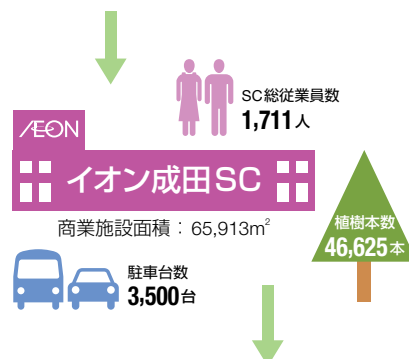
開店日：2000年3月18日
所在地：千葉県成田市土屋山ノ崎680
連絡先：☎0476-23-8282
URL：http://www.117narita.com

お客さまから大好評の 生ごみコンポスト

ごみの削減のために、SC内のレストラン・生鮮食料品売り場等からの生ごみを再資源化設備に投入しています。生成過程での臭いも少なく、機械のシステムも高温発酵して乾燥させるので、数時間で分解。できたコンポスト(土壌改良材)はお客さまへ無料提供しており、地域の皆さまから好評を得ています。さらにSC内でのごみのリサイクル率が8割を占め、つねに高い割合を維持しています。

この一部は「かんらん車」(地域循環型農業をすすめるグループ)が利用し、この土壌で栽培した野菜を「ジャスコ成田店」で販売しています。当初は設置していなかった、遠隔の監視装置を設置し安全対策にも取り組んでいます。

IN-PUT	
電気(千kWh)	6,931
都市ガス(千m³)	6
重油(千kl)	3,543
ガソリン(l)(イオンモール社用車)	108
上水道(m³)	62,437
工業用水(m³)	0



OUT-PUT	
エネルギー(t-CO₂)	14,021
下水(m³)	62,447
廃棄物(t-CO₂)	894

イオン岡崎SC



各専門店の店長へスライドなどを使って教育しています。



大場 正信
イオン岡崎SC
ゼネラルマネージャー

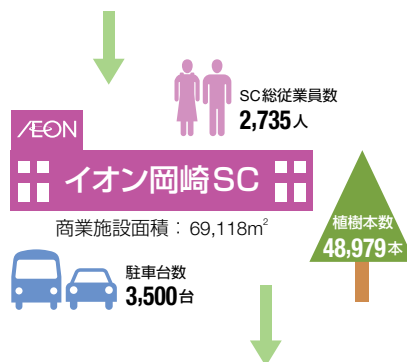
開店日：2000年9月22日
所在地：愛知県岡崎市戸崎町字外山38-5
連絡先：☎0564-59-1000
URL：http://www.aeon-okazaki.com

生ごみ処理の教育を中心に 力を入れています。

飲食店より出る生ごみについては、各専門店の店長を中心に責任者教育を計画的に行っております。例えば、生ごみの排出先や年間の排出量を説明する時間を設けることによりどのくらいの量が自店で出ているかを把握していただいております。

排出量だけでなくそのごみは、どのような流れで処理されているかを説明し、店長を中心に従業員にまで説明できるように図を使って説明しております。異動により店長が変わってもサポートできる体制も構築しています。

IN-PUT	
電気(千kWh)	4,526
都市ガス(千m³)	439
重油(千kl)	0
ガソリン(l)(イオンモール社用車)	190
上水道(m³)	44,571
工業用水(m³)	0



OUT-PUT	
エネルギー(t-CO₂)	7,443
下水(m³)	23,649
廃棄物(t-CO₂)	767

イオン高知SC



廃棄物庫内で分別回収しています



植栽にも活発に取り入れています



黒原 大輔
イオン高知SC
ゼネラルマネージャー

開店日：2000年12月23日
所在地：高知県高知市秦南町1-4-8
連絡先：☎088-826-8000
URL：http://www.aeonkochi.com

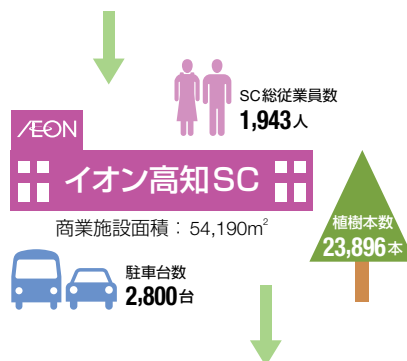
環境にやさしい「竹酢液」を SC内で使用しています。

リサイクルを進めるにあたり、当SCでは回収した割り箸・竹箸を月に1度割り箸リサイクル業者へ郵送しています。郵送した竹箸は竹炭となり、竹炭製造過程で発生した液体を蒸留した「竹酢液」と物々交換。

「竹酢液」には、竹の主要構成成分であるセルロースなどをはじめ、200種類以上の有益な成分が含まれています。殺虫・殺菌効果が「木酢液」の数倍で、タール分が少なく人や植物などに効力があると言われています。

物々交換された「竹酢液」は、事務所の観葉植物の害虫予防に使用していますが、今後は事務所内だけでなく、SC内にある植栽用にも活用していきたいと思っています。

IN-PUT	
電気(千kWh)	7,248
プロパンガス(t)	0.6
重油(千kl)	4,063
ガソリン(l)(イオンモール社用車)	591
上水道(m³)	5,037
井水(m³)	40,773



OUT-PUT	
エネルギー(t-CO₂)	15,486
下水(m³)	45,810
廃棄物(t-CO₂)	1,688

イオン盛岡SC



徹底した回収箱の設置で
リサイクル化を進めています



大村 郁夫
イオン盛岡SC
ゼネラルマネージャー

開店日：2003年8月9日
所在地：岩手県盛岡市上厨川字前湯22
連絡先：☎019-605-3511
URL：http://www.aeon-morioka.com

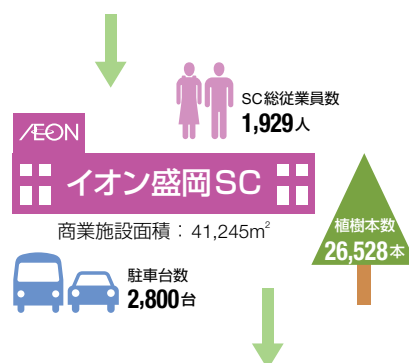
生ごみ分別の徹底、割り箸 回収率の100%をめざします。

SC内のレストランやフードコートから毎日残飯類がごみとして排出されます。私たちのSCでは各飲食専門店に、お客さまが残飯として残していったごみを、洗い場の脇で各種類別に分別を実施しています。

これらのことは、リサイクル化を図り、廃棄・焼却ごみを減少させることが目的です。生ごみはもちろんのこと、ポリの分別、ビン類の分別、さらには回収された割り箸についても紙類の原料として再生化を図っています。その結果、2003年度は回収率が非常に高く、月間平均の重量が400kg以上にも上りました。

日々の業務の一環としてこれからも徹底した業務遂行に取り組んでいきます。

IN-PUT	
電気(千kWh)	5,259
プロパンガス(t)	83
重油(千kl)	41
ガソリン(l)(イオンモール社用車)	228
上水道(m³)	30,235
工業用水(m³)	0



OUT-PUT	
エネルギー(t-CO₂)	5,674
下水(m³)	27,513
廃棄物(t-CO₂)	547

イオン太田SC



鴨の棲み家となっているビオトープ



下岸 春雄
イオン太田SC
ゼネラルマネージャー

開店日：2003年12月5日
所在地：群馬県太田市石原町81番地
連絡先：☎0276-47-8700
URL：http://www.aeon-ota.com

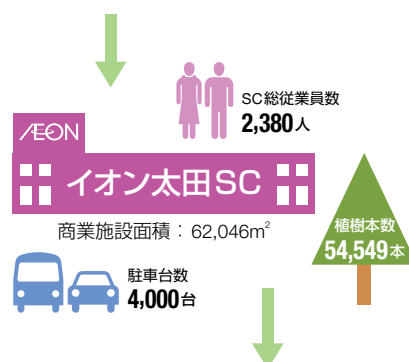
野生動物たちの 憩いの場があります。

私たちのSCの雨水調整池には、この冬3羽の鴨が飛来して棲み家としていました。満水時には約15,000トンの雨水を蓄える人工池ですが、野生の動物や植物が共生しながら循環型自然生態系となっていくように工夫をしています。

周囲の護岸は2～8段の階段状になっていて、それぞれの段には植栽されています。池底部も通常時は約2割が露出して、水辺をつくっています。

これからは、水辺には水生植物を茂らせて昆虫類の憩いの場となるようにし、水中にはカワモズク、エビモなどの水中植物を繁殖させて、小魚やフナなどが泳ぎまわり、そして、それらを餌とする野鳥がたくさん飛来するような自然生態系の池に育てていきたいと考えています。

IN-PUT	
電気(千kWh)	1,873
プロパンガス(t)	11
重油(千kl)	0
ガソリン(l)(イオンモール社用車)	154
上水道(m³)	7,663
井水(m³)	7,084



OUT-PUT	
エネルギー(t-CO₂)	2,997
下水(m³)	17,356
廃棄物(t-CO₂)	405